

## (1) 交流・憩いの場の提供／祭り事業

事業名	事業概要(開催日・内容)	入場料等 円	入場者 人
春の希望が丘魅力発信事業 GWキッズわくわくランド	令和6年4月27日(土)・28日(日) 文化ゾーンを中心に多数の体験プログラムコーナーを設け、各種団体等と連携しながら、自然体験活動と交流・交歓を促進するとともに春の希望が丘の魅力を発信した。内容:くむんだー、ツリーイング体験、ネイチャーゲーム、ヨシ工作、大道芸、大玉転がし、スタンプラリーなど	一部有料 参加料 200 0	1,866 (1,779)
希望が丘新緑祭	令和6年5月11日(土)・12日(日) 新緑の時季に、公園を訪れるきっかけとなるアトラクションを実施して、にぎわいを創出し、当公園のPRを高めることができた。 主な内容:マーチングバンド、ダンス教室、ツリーイング、ラグビーフットボール体験、シャボン玉体験、曼荼羅アート体験、牛乳パックde工作、大玉転がし、似顔絵、大道芸など。 (5/11 6,501人、5/12 5,056人)	一部有料 参加料 200	11,557 (4,311)
希望が丘秋まつり	令和6年9月28日(土)・29日(日) 秋を感じていただけるような出展コーナーを設置し、家族で秋を体験いただける機会を提供した。 主な内容:ダンス教室、ツリーイング、シャボン玉体験、曼荼羅アート体験、焼杉、大玉転がし、似顔絵など。(9/28 4,505人 9/29 5,078人)	一部有料 参加料 200	9,583 (7,417)
けんせつみらいフェスタ2024(共催事業)	令和6年10月12日(土) 建設産業は地域のインフラ整備やメンテナンス等の担い手であると同時に、地域経済・雇用を支え災害時においては最前線で地域社会の安全・安心の確保を担う地域の守り手という重要な役割を持つ。そのことを発信し若年層や女性の建設産業への入職意欲に働きかけるとともに、将来の担い手となりうるより若い世代に対しても建設産業の魅力を発信することで、現在および将来の担い手確保の促進に寄与することを目的に実施する。	※収入支出 とも共催者	5,370 (0)
秋の希望が丘魅力発信事業 Oh!タムキッズのびのびランド	令和6年10月26日(土)・27日(日) 文化ゾーンを中心に多数の体験プログラムコーナーを設け、各種団体等と連携しながら、秋の希望が丘の魅力を発信した。 主な内容:ステージ(ダンス・太鼓・パフォーマンスショー等)、クラフト、ディスクゴルフ、ツリーイング、ひらいたくん、射的、ボールすべく、シャボン玉等。	一部有料 参加料 200 0	883 (1,925) ※新規事業
希望が丘ふれあい祭	令和6年11月9日(土)・10日(日) さわやかな秋の季節に、公園を訪れるきっかけとなるアトラクションを実施してにぎわいを創出した。 主な内容:シャボン玉、スポーツ鬼ごっこ、走り方教室、ツリーイング、楽焼き & プラバン、飛行機飛ばそう、似顔絵、折り紙、曼荼羅アート体験、あそび場、マジックショー、音楽ステージ、クイズラリー。 (11/9 3,056人 11/10 5,277人)	一部有料 参加料 200	8,333 (9,535)

よさこいソーランの競演 in 希望が丘文化公園(共催事業)	令和6年11月10日(日)  7チームが参加。広大な芝生ランドで「よさこい」を演舞。各チームごとに特色のある色鮮やかな衣装とチームワークで秋の希望が丘を彩った。	無料	165 (168)
もみじのつどい	令和6年11月16日(土)  紅葉の時季に、公園を訪れるきっかけとなるイベントとして実施した。 主な内容:クロマチックハーモニカ演奏、フルート演奏、クラフトコーナー、ダンボール遊びコーナー、俳句コンテストコーナーなど。	一部有料 参加料 100	336 (335)
たこあげのつどい	令和7年1月12日(日)  広大な芝生ランドを活かし、新春に相応しい凧づくりと凧あげを実施した。ものづくりの楽しさと、寒くても元気よく屋外で遊ぶことによる家族や仲間とのコミュニケーションの場を提供することができた。	無料 ワークショップ 400	250 (129)
希望が丘スプリングフェスティバル	令和7年3月15日(土)・16日(日) ※3月16日(日)は雨天により中止  早春の時季に、春らしいイベントを開催し、にぎわいを創出した。 主な内容:ダンス教室、スポーツ鬼ごっこ、ツリーイング、プラバン、似顔絵、折り紙、紙飛行機をとばそう、シャボン玉、あそび場、マジックショー、音楽ステージ、シイタケ菌打ち、なぞときラリー (3/15 3,340名 13時より雨天中止、3/16は雨天中止)	一部有料 参加料 300	3,340 (10,307)
CoCoCu/ハンドメイドフェスティバル (共催事業)	令和7年3月22日(土)・23日(日)  広大な芝生ランドで体験型のハンドメイドマルシェを出し、公園の魅力を発信するとともに、ハンドメイドの楽しさを体験していただけた。 主な内容:ハンドメイド出店(22日166店、23日143店)、シイタケ菌打ち、スタンプラリー、シークレットペイス(滋賀アイドル)、みんなで歌おう、シャボン玉、和太鼓、キッチンカーなど (3/22 5,713名、3/23 7,317名)	無料 出店料 1,500	13,030 (0)
希望が丘交流ひろば	令和6年5月11日(日)、12日(日)・9月7日(土)、8日(日)・9月28日(土)、29日(日)・11月9日(土)、10日(日)・令和7年3月15日(土) ※全10回のうち、3月16日(日)は雨天のため中止  広大な敷地を活用し、家庭の不用品を対象としたフリーマーケットを開催して「エコ」気運と高い開催ニーズに応えるとともに、キッチンカーを依頼するなどしてにぎわいと憩いの場を創出した。	無料 フリーマーケット出店料 3,000 テント出店料 7,500 10,500 15,000	12,064 (2,469)

## (2) スポーツ・健康づくりの推進事業

希望が丘トレイルランニングレース 2024(共催事業)	令和6年5月19日(日)  希望が丘トレイルランニングレース実行委員会とコース整備、大会運営、後片付け等分担し開催。 (芝生ランド～クロカンコース～辻ダム～北陵～青年の城～南陵～三上山～芝生ランドを回る23Kmのコース)	※収入支出 とも共催者 (一部財団負担)	197 (169)
希望が丘ハイキング	令和6年4月20日(土)・6月16日(日)・10月20日(日)・令和7年3月1日(土)  自然環境に恵まれた公園とその周辺地域を活用し、自然の中に身を置くことによる心身の健康増進の場の提供を目的に実施した。	参加料 400	115 (62)
希望が丘カップ2024グラウンド・ゴルフ大会 ①月例大会 ②グランドチャンピオン大会	①令和6年4月17日(水)・5月15日(水)・6月19日(水)・7月17日(水)・9月18日(水)・10月16日(水)・11月20日(水)・12月18日(水)・令和7年1月15日(水) ②令和7年3月12日(水)	参加料 月例大会 500 チャンピオン大会 1,000	1,400 (1,433)
ビワイチプラス応援イベント「サイクリング体験会」(共催事業)	令和6年5月18日(土) ※(10月19日(土)は事業中止)  誰もが気軽に楽しめるサイクリングを通じて、女性・親子連れなどが公園の豊かな自然に触れながら、より気軽にビワイチに出かけられるようきっかけづくりに取り組む。	無料	159 (339)
第26回 日本オープンディスクゴルフトーナメント(共催事業)	令和6年7月20日(土)・21日(日)  スポーツゾーンの広大な敷地を活かし、変化に富んだコースを設定して実施した。	※収入支出 とも共催者 (一部財団負担)	59 (55)
滋賀県スポーツ少年団サッカー交流大会U-10 2024 in 希望が丘 (共催事業)	令和6年6月29日(土)・30日(日)  小学生4年生以下の選手を対象に将来を担う子どもたちのサッカーへの興味・関心を深め、技術の向上と健全な心身の育成・発達を図り、子どもたちが楽しみ成長できるゲーム、“フェアプレー”や“リスペクト”的精神が育まれるゲームをおこなうため8人制のサッカー大会を実施した。	参加料 0	360 (0)
第37回滋賀県グラウンド・ゴルフ春季大会(共催事業)	【決勝】令和6年6月24日(月)  県内各地で予選を開催。滋賀県グラウンド・ゴルフ協会と共に、常設コースで決勝を実施した。生涯スポーツの振興、健康づくり、仲間づくりの場を提供することができた。	※収入支出 とも共催者 (一部財団負担)	360 (360)

希望が丘スポーツフェスティバル	令和6年9月7日(土)・8日(日)  気軽にいろいろなスポーツを体験できるような機会を提供し、ご家族でご体験いただける機会を提供した。 主な内容:大人から子供まで楽しめるスポーツ体験、似顔絵、折り紙、曼荼羅アート体験、おえかきプレーン、立命館大学ロボット技術研究会、スタンプBINGOなど。 (9/7 3,266人 9/8 2,290人)	一部有料 参加料 100	5,556 (8,838)
希望が丘ディスクゴルフ大会2024	令和6年9月22日(日)  ディスクゴルフ愛好家が年々増加する中、新たにコースを増設し大会の機運を盛り上げ同競技のさらなる普及と常設コースのPRを図るために継続して開催する。	参加料 1,000～2,000	43 (56)
第37回滋賀県グラウンド・ゴルフ秋季大会決勝大会(共催事業)	令和6年11月29日(金)  常設のグラウンド・ゴルフ場を使用し、滋賀県グラウンド・ゴルフ協会と協働して大会を開催した。	※収入支出 とも共催者  (一部財団負担)	360 (360)
男子第75回滋賀県高等学校駅伝競走大会 女子第42回滋賀県高等学校駅伝競走大会(共催事業)	令和6年11月3日(日)  秋らしい好天に恵まれ、西ゲートから青年の城までの特設コースにおいて男女のレースが開催された。全国・近畿の大会出場を目指す各校が生徒や保護者の応援のもと、白熱したレースを展開した。	※収入支出 とも共催者	1,255 (1,348)
びわ湖駅伝スポーツフェスティバル2024(共催事業)	令和6年11月17日(日)  スポーツやレクリエーション活動を実践できる場を広く県民に提供することにより、スポーツを生活に欠かせない文化として根付かせ、県民が生涯にわたりスポーツに親しみ、楽しみそして支えることで「健康でいきいきとした滋賀」を築くことを目的に開催した。	(一部財団負担)	1,085 (1,545)
滋賀県中学生ベースボールフェスティバル2024	令和6年12月7日(土)  希望が丘の恵まれた自然環境の中、中学生の子どもたちが日頃の練習の成果を試合の勝ち負けの結果だけにとらわれずにベースボールの素晴らしさ、楽しさを再発見する機会として開催した。	参加料 300～2000	207 (260)
希望が丘ランニングスクール2025	令和7年1月13日(月・祝)  元オリンピック日本代表江里口匡史、立命館大学陸上競技部コーチ小谷優介氏による「速く走るコツ」「トレーニング」指導の教室を開催。	参加料 1,000	148 (0)

BIWAKOクロカン2025(共催事業) (第36回全日本びわ湖クロスカントリー大会・第10回全国U17/U16/U15クロスカントリー大会)	令和7年2月9日(日)  ※積雪のため中止	※収入支出とも共催者 (一部財団負担)	0 (1,641)
全国の仲間と深めよう 競いあおう 第14回びわ湖カップなでしこサッカーフェスティバル(U-12)	令和7年2月15日(土)・16(日)  広大な芝生ランドを舞台に全国各地域から選抜された小学6年生以下の少女の全32チームを招き、1日目は、リーグ戦による予選を、2日目は、トーナメント戦による順位決定戦を実施した。	参加料 15,000	3,030 (3,918)
滋賀県スポーツ少年団ラグビーフットボール大会(共催事業)	令和7年3月2日(日)  U12(9人制ミニラグビー)・U10(7人制ミニラグビー)・U8(タグラグビー)の各カテゴリーに分かれ総当たりで試合を行った(試合は7分ハーフ)。	※収入支出とも共催者 (一部財団負担)	250 7チーム (250) (7チーム)
楽えんカップ グラベルクリテリウム 2025 in 花緑公園 & 希望が丘 (共催事業)	令和7年3月9日(日)  近江富士花緑公園と希望が丘文化公園が共催で近年人気が高まっているグラベルバイクを利用した自転車競技大会を行うことにより、自然豊かな両公園の目的を達成するとともに、参加者はじめ公園来園者や周辺地域住民の関心を、自転車競技や公園に向けることで地域の発展に寄与することを目的として開催。	※収入支出とも共催者	71 (0)

ニュースポーツイベント 「ほほえみスポーツ鬼ごっこ」 (共催事業)	令和7年3月16日(日)  滋賀県総合型地域スポーツクラブのNPO法人YASUほほえみクラブとの共催事業。滋賀県スポーツ推進計画において総合型地域スポーツクラブとの育成が示され専門的な人材との連携を深める必要から開催。	※収入支出とも共催者	76 (51)
---	---	------------	------------

### (3) 自然を体験し楽しみながら学ぶ場／宿泊体験・自然学習事業

森のメッセージ	令和6年10月～12月  文化ゾーンの活性化として砂場の設置により子どもたちの楽しめる場づくりに取り組む。またディスクゴルフコースの18ホール化と発信、森の中の素材を活用した造形物の募集と展示を行う。	無料	319 (0)
---------	--	----	------------

希望が丘自然観察会	令和6年4月13日(土)、10月5日(土)、12月1日(日) 、令和7年3月8日(土) 全4回 ※6月30日(日)は観察用のキノコの生育不足で中止 季節に応じて「春の鳥たち」「梅雨時のキノコたち」「秋の山野草と樹木たち」「希望が丘の岩や石」「早春の水辺の生物たち」をテーマに自然の学習と観察の為に、専門家を講師に招く一方、公園サポーターが補助を務めるなど内容の充実を図った。	参加料 500	55 (84)
“きぼっこ体験事業” ちびっこファミリー自然とあそぼう	令和6年4月21日(日)・9月16日(月)・10月14日(月・祝) ・11月30日(土) 全4回 ※6月23日(日)は雨天中止 未就学児や小学校低学年の児童とその家族を対象に、季節に応じた体験活動を通して身近な自然や生きものへの興味・関心を高める機会を提供した。	参加料 300	118 (118)
“きぼっこ体験事業” 希望が丘里山楽校	令和6年5月18日(土)～19日(日) 1泊2日  青年の城とその周辺の自然を活用した、動植物への興味・関心を高め、自然や環境への気づきを促す機会を提供した。 1日目：ウォークラリー、グリーンラリー、キャンプファイアー等 2日目：たたき染め、ディスクゴルフ等	参加料 8,000	64 (74)
“きぼっこ体験事業” 希望が丘夏休み自然塾	令和6年7月25日(木)～7月27日(土) 2泊3日  小学3年生から6年生の児童を対象に、専門家の指導の下で植物や生きものの調査研究を行い、自然や環境への理解を深める機会と場を提供した。	参加料 21,000	72 (65)
“きぼっこ体験事業” 希望が丘冬の里山楽校	令和6年12月14日(土)～15日(日) 1泊2日  県内小学生を対象に、里山体験や共同生活の体験を通して異年齢間の交流を図り、自主性、協調性を養う機会とした。 1日目 まき割り、火おこし体験、森のクラフト、Tパズルゲーム。 2日目 レクリエーションゲーム、森のフライングディスク。	参加料 8,000	67 (68)
“きぼっこ体験事業” 希望が丘冬の林間スクール	令和7年1月18日(土)～19日(日) 1泊2日  冬の希望が丘で、子どもたちが生活体験や自然体験を通して自主性、協調性、生きる力を身に付ける一助となるプログラムを計画した。 1日目 自然散策、ネイチャークラフト、たこ作り 2日目 ダンボールハウスづくり、お正月遊びほか	参加料 8,000	69 (56)
第57回滋賀県スポーツ少年大会 (共催事業)	令和6年8月17日(金)～8月19日(日)2泊3日  滋賀県スポーツ協会等と連携し、滋賀県下のスポーツ少年団員の育成と団活動の活性化のために開催した。	※収入支出 とも共催者	97 (97)

滋賀県スポーツ少年団 ジュニア・リーダースクール(共催事業)	令和6年12月7日(土)～12月8日(日) 1泊2日  県内スポーツ少年団活動で重要な役割を果たすリーダーの育成と、将来へ向けた指導者の育成を目指して継続開催した。	※収入支出 とも共催者	61 (48)
--------------------------------	--	----------------	------------

(4) 自然を体験し楽しみながら学ぶ場／野外活動・キャンプ事業

希望が丘ふれあいキャンプ～病気の子どもたち・障がいのある子どもたちとともに～(共催事業)	①令和6年4月13日(土) 日帰り ②令和6年9月7日(土)～8日(日) 日帰り+1泊2日  病気や障がいのある子どもたちとその家族が野外活動等に安心して取り組める機会として実施した。	※収入支出 とも共催者 (一部財団負担)	123 (83)
希望が丘キャンプリーダー体験説明会	令和6年4月21日(日)・4月28日(日)  キャンプリーダー登録希望者を対象に、公園やキャンプリーダーに係る基礎的な内容を習得する機会として、概要説明やアウトドアクッキング、レクリエーションゲームを行った。	参加料 無料  実費負担金 徴収あり	31 (15)
“きぼっこ体験事業” 希望が丘アウトドアキッズキャンプ	令和6年6月15日(土)～16日(日) 1泊2日  小学1～3年生対象に野外活動プログラム(調理・キャンプファイア等)を通じて、自主・自立・協調性を育む機会として実施した。	参加料 9,000  実費負担金 徴収あり	86 (73)
希望が丘ファミリーキャンプフェスタ	令和6年7月6日(土)～7日(日) 1泊2日  キャンプ初心者の家族やグループを対象に、自然の中での炊事やクラフト、キャンプファイアを通じて日常では体験できない活動や感動を家族等で分かち合い、キャンプの楽しみを共有する機会とした。	参加料 3000～4000 ロッジ6000円負担  実費負担金 徴収あり	133 (158)
“きぼっこ体験事業” 希望が丘夏休みわんぱくキャンプ	令和6年7月28日(日) 令和6年8月11日(日)～17日(土) 6泊7日  小学4～6年生を対象に、文部科学省「体験活動等を通じた青少年自立支援プロジェクト」教育的効果の高い長期自然体験活動の構築・普及活動として開催した。	参加料 20,000  実費負担金 徴収あり	59 (68)

“きぼっこ体験事業” 希望が丘ちびっこキャンプ	令和6年10月12日(土)～13日(日) 1泊2日  小学1～3年生を対象に、野外活動や共同生活を通じて自主性や協調性を身につけることを目的に1泊2日のキャンプを実施した。	参加料 9,000  実費負担金 徴収あり	78 (77)
キャンプ活動の力～そのとき！あなたにできること～(共催事業)	令和6年10月20日(日)  滋賀県キャンプ協会との共催で、日常生活はもちろん、災害など非常時にも活用できる「スキル」や「コミュニケーション」について考える機会として実施した。 内容:レクリエーション、防災食づくり、防災学習(ロープワークやテント設営)	※収入支出 とも共催者	37 (70)
キャンプインストラクター養成講習会(共催事業)	令和6年11月15日(金)～17日(日) 2泊3日  滋賀県キャンプ協会との共催事業として、日本キャンプ協会公認資格取得のためのキャンプインストラクター養成講習会を実施した。	※収入支出 とも共催者	11 (11)
“きぼっこ体験事業” 希望が丘わいわいクリスマスクリッキング	令和6年12月22日(日)  子どもを含む家族や小グループを対象に、クリスマスをテーマにしたプログラムを提供した。 内容:野外調理、自然物を使ったクラフト	参加料 1,500～2,500  実費負担金 徴収あり	70 (104)
“きぼっこ体験事業” 希望が丘春のプチキャンプ	令和7年3月9日(日)  子どもを含む家族や小グループを対象に、春をテーマにしたプログラムを提供した。 内容:野外調理、ハイキング、クラフト	参加料 1,000～1,500  実費負担金 徴収あり	92 (133)
希望が丘キャンプリーダー研修会	通年  キャンプリーダー人材育成の一環として、年間を通して活動に必要な知識や技術を身につけることを目的に講習会、研修会を実施した。	参加料:無料  実費負担金徴収 あり	2,181 (1,507)

輝竜キャンプ(共催事業)	令和6年8月22日(木)～8月23日(金) 1泊2日  共催事業として開催した。会場の竜王町川守の妹背の里にて1～6年生の小学生向けキャンプ事業を実施した。	※収入支出 とも共催者	38 (43)
--------------	--	----------------	------------

## (5) 社会教育・生涯学習の支援事業

希望が丘リトリートキャンプ ～みんなでソロキャンプ 一歩を踏み出すきっかけを～(共催事業)	令和6年11月30日(土)	参加料徴収あり 収入は主催者へ	12 (0)
希望が丘アウトドアスクール	通年  ①滋賀大学社会教育実習生(延べ27名)、しがの教師塾選択講座(延べ15名)および滋賀県立大学の研修生(延べ5名)を受け入れた。 ②野外活動センターで地域自治会を対象とした防災キャンプのプログラムを指導した。(草津市未来のまち協議会 参加者145名 ) ③県総合教育センター主催の初任者研修で指導を行った。(小学校教員、中学校教員のべ2日間) ④野洲中(17名)、野洲北中(24名)、竜王中(30名)、甲西北中(24名)、甲西中(9名)、甲西北中(24名)、日枝中(12名)の「職場体験学習」の受け入れ ※いずれも延べ数 ⑤守山市美崎公園で12月に1泊2日で「フェスティバルキャンプ」、3月に日帰りと宿泊の2回に分け「まんぶくキャンプ」「満喫キャンプ」を同公園と共に開催した。	有料 200～10,000	587 (287)
クラフト＆フィールドゲーム事業	通年  クラフトおよび屋外でのプログラムを施設利用者に実施する一方、イベント開催時には特設コーナーを設けて来園者に体験していただく工夫をした。	有料	4,101 (3,459)

## (6) 連携・協働事業

やまもりハプン「脱線図画工作」(共催)	令和6年5月3日(金・祝)・4日(土・祝)・5日(日・祝)  青年の城周辺屋外をメイン会場に、全力図画工作をコンセプトにしたワークショップや、アート作品や書道の野外展示、身体表現や音楽のライブなどが同時多発的に起くる体験型アートイベントを行った。	無料	1,708 (2,028)
---------------------	---	----	------------------

希望が丘書道展	<p>審査日 令和6年8月8(木)</p> <p>展示期間 令和6年8月24日(土)～令和6年10月31日(木)</p> <p>書道を通じて、次世代を担う青少年に自然や仲間とのふれあいの大切さを学んでもらうため、小・中学生を対象とした『書道展』を実施した。</p>	無料	5,534 (3,936) 応募2,951点 入選者400人
総合魅力発信事業	<p>通年</p> <p>SNS情報発信やパンフレット等紙媒体、パブリシティ活用等多様なメディアの活用等による情報発信をはじめ、近隣施設や園外でのPR活動によって、公園の施設・事業を広く周知することができた。</p>	有料  ※実費負担金 徴収あり	1,352 (390)
公園サポーターの募集および養成事業	<p>通年</p> <p>個人の持つ特技や趣味を活かして社会貢献できる場を継続的に提供し、県民ニーズを事業展開や施設運営に活かすために実施した。</p>	無料	42 (29)  登録者数 18 (37)
合計事業数	59 事業 (56) 事業	総入場者数	98,705 (72,219)

## 7 自主事業の実績

### (1) フィールドアスレチック事業・グラウンド・ゴルフ事業

事業名	事業概要(開催日・内容)	入場料等 円	入場者数等 人
フィールドアスレチック事業	通年 会場: フィールドアスレチック場 対象: 一般	大人 700 小人 350 幼児 250 共通利用 ファミリー割引	41,498 (41,658) 有料入場者数 32,677 無料入場者数 8,821
グラウンド・ゴルフ事業	通年 会場: グラウンド・ゴルフ場 対象: 一般	大人 700 学生 600 小人 300 高齢者 450 共通利用 ファミリー割引	5,437 (6,365) 有料入場者数 4,210 無料入場者数 1,227
合計事業数	2 事業 (2) 事業	入場者総数	46,935 (48,023)

### (2) 付帯事業

事業名	事業概要(開催日・内容)	入場料等 円	入場者 人
物品販売等	通年 (1) 物品販売 ①切手類販売 ②薪・炭生産販売 ③物品販売手数料 ④ディスク・ゴルフ ⑤特設グラウンド・ゴルフ ⑥運動用具貸出		
合計事業数	1 事業 (1) 事業		